

平成28年度(2016年度)  
ヘルスリサーチ研究に関する

# 第25回 助成案件公募のご案内

ヘルスリサーチとは、一人ひとりのクオリティ・オブ・ライフ(QOL)の向上を目的として、自然科学(医学、薬学、健康科学等)や社会科学(法学、経済学、社会学等)の成果を基に、保健・医療の受け手の観点から、変化する社会の中で全ての人々が最適なケアを享受できるための仕組みを研究し、社会に提言する問題解決型の学問です。

国内におけるヘルスリサーチ振興のために、下記のとおり研究助成案件を募集致します。

## ■ 募集内容

国際共同研究	国内共同研究 - 年齢制限なし	国内共同研究 - 満39歳以下
国際的観点から実施する共同研究	国内での共同研究	国内での共同研究 (年齢制限:平成28年4月1日現在満39歳以下)
上限300万円×8件程度	上限130万円×14件程度	上限100万円×14件程度
期間:2016年12月1日~2017年11月30日 共同研究:海外研究者を1名以上含めること	期間:2016年12月1日~2017年11月30日 共同研究:同一教室内研究者のみとの共同研究は対象としない	期間:2016年12月1日~2017年11月30日 共同研究:同一教室内研究者のみとの共同研究は対象としない

## ■ 助成対象研究

国内におけるヘルスリサーチ領域の問題解決型の共同研究であること。

下記の6つの重点分野以外でも、保健・医療の受け手の観点から最適な保健医療・福祉のシステムに資する研究であれば対象とする。

### 制度・政策

- ◇ 医療・介護サービスの質の確保に関する制度の研究
- ◇ 社会保障制度・政策の研究
- ◇ 薬価・薬事制度の研究
- ◇ 人口減少社会における医療福祉の研究 など

### 医療経済

- ◇ Pharmaco Economics の研究
- ◇ 医療における費用対効果の研究
- ◇ 医療における技術革新の経済評価の研究
- ◇ 医療経営に関する研究 など

### 保健医療の評価

- ◇ 医療の質とEBMの適用の研究
- ◇ 文化・制度の違いによる疾患治療の相違の国際比較研究
- ◇ 保健医療のOutcomeの研究
- ◇ 医療福祉経営における品質管理手法の研究 など

### 保健医療サービス

- ◇ 患者・家族・支援者の精神的ケアの研究
- ◇ 保健医療サービスにおけるヘルスプロモーション等の研究
- ◇ 在宅医療を含む医療施設の機能評価の研究
- ◇ 情報化社会の保健医療に及ぼす影響の研究
- ◇ 患者の受診行動とヘルスコミュニケーションの研究
- ◇ 保健医療における危機管理の研究
- ◇ 災害時における危機管理と被災者および医療者の精神的ケアの研究
- ◇ 国際協力に関する研究 など

## ヘルスリサーチの研究分野と研究テーマ例

### 医療哲学

- ◇ 地球環境に関連したヘルスリサーチ
- ◇ 尊厳死・死生観に関する諸問題の研究
- ◇ 医療倫理・生命倫理に関する研究 など

### 保健医療資源の開発

- ◇ 医学教育を含むヘルスマンパワーの研究
- ◇ イノベーションに関する諸問題の研究
- ◇ 新薬開発のグローバル化と薬事政策に関する国際比較研究
- ◇ 医療と知的財産権に関する研究 など

## ■ 応募方法

募集要項・応募書は、本財団のウェブサイトからダウンロードしてご利用下さい。

▶▶▶ URL: <http://www.health-research.or.jp>

応募期間  
平成28年  
4月1日(金)~  
6月30日(木)  
(当日消印有効)

採否決定  
平成28年10月下旬

お問い合わせ先

公益財団法人 ファイザーヘルスリサーチ振興財団

月~金 10:00~17:00  
(祝日、5/2を除く)

〒151-8589 東京都渋谷区代々木 3-22-7 新宿文化クイントビル 電話 03-5309-6712 FAX 03-5309-9882

E-mail: [hr.zaidan@health-research.or.jp](mailto:hr.zaidan@health-research.or.jp)

URL: <http://www.health-research.or.jp>